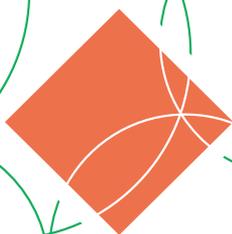


和歌山 ものづくり 文化祭



ものづくりの未来を創る、体験と学び

2022

11

5



11

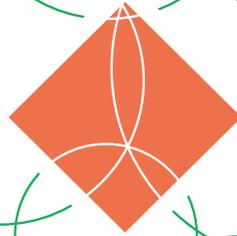
6



Guide

Book

Wakayama-Jo Hall 25-1, Shichiban-cho, Wakayama



ものづくりの未来を創る、体験と学び

木工、漆芸、金属加工、繊維・・・

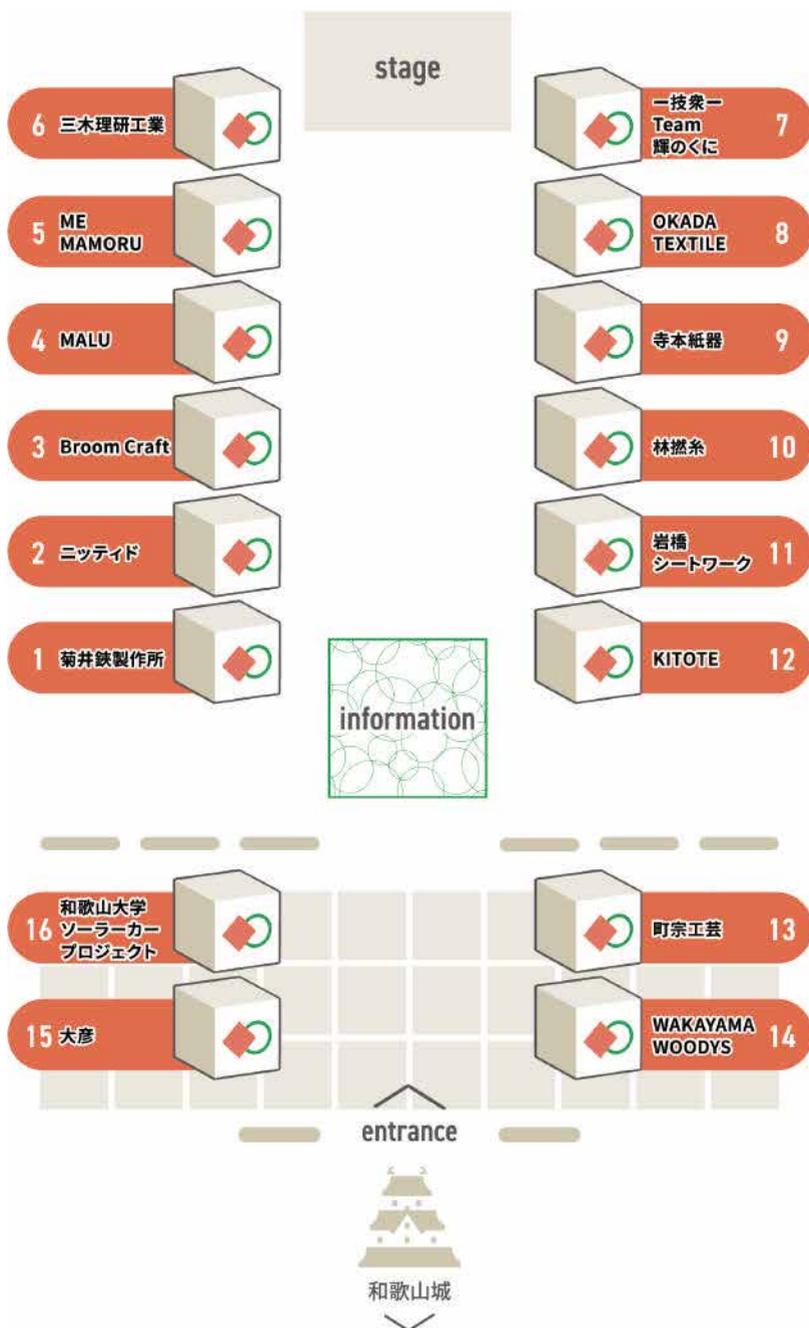
和歌山県北部には、地域資源を活かし技術を培ってきた多くのものづくり企業があります。そして、その企業の数だけ、そこで働くひとの卓越した技があります。

和歌山ものづくり文化祭は、普段は立ち入ることのないものづくりの現場を一堂に集め、それぞれの道を究める職人と直接話し、技を見て、そして体験できる場所です。

和歌山にこんな技術を持った企業があったんだ。
自分たちのまちに、こんなカッコいい職人がいるんだ。
ものづくりって、こんなに難しくって、そして楽しいんだ。

リアルな体験でしか得られない学びを、職人自らが地域の人々に伝えることで、私たちのものづくりを身近な存在と感じていただきたい。
そして、産地としての和歌山を次の未来へと紡ぐための、新しい文化を育みたい。
そのためのさいしょの一歩となる試みが、和歌山ものづくり文化祭です。

FLOOR MAP



参加企業紹介

1



菊井鋏製作所

理美容はさみ

鋏、と書いて「はさみ」と読みます。1953年の創業以来、私たちは切る職人・美容師が扱うはさみを作り続けてきました。美容はさみは日々の暮らしで触れるものではありませんが、ひとたび使う人(美容師)の手に渡ったとき、それは、暮らしを美しく彩るのに欠かせない道具となります。和歌山ものづくり文化祭では日ごろ手にすることのないはさみに触れ、はさみを作る職人との話を通じて、その向こう側にいる、道具を大切に扱う美容師の皆さまにも思いを馳せていただくと幸いです。

体験

ハサミ職人になりきり! 匠の道具を使って刻印入りキーホルダーを作ろう!

🕒 制作時間：30~45分 💰 費用：2,000円

2



ニットイド

5本指靴下

当社は、5本指靴下・無縫製ニット商品の企画開発、製造、販売を行っている会社です。”皆さん、5本指靴下は国内で最初に作ったのは地元和歌山の当社です”1981年の創業以来、5本指靴下のパイオニアとして業界のリーディングカンパニーにふさわしい一歩先行くものづくりに邁進しています。1足1足を「手づくり感覚で作る」国内生産ならではの丁寧なものづくりと購入されるお客様をイメージし、使われる場面を思い描きながら、まるで自分の子供を送り出すように製品をお届けしています。

体験

5本指靴下の職人技にチャレンジして5本指靴下をゲットしよう!

🕒 制作時間：15~20分 💰 費用：1,000円

3



Broom Craft

棕櫚箒

創業から70年以上緑化資材に携わり、良い商品をお客様に提供することをモットーに取り組んでおります。ありふれた事です、「凡事徹底」。当たり前の事を怠ると良い商品が出来ないと先代から言われ続け、「お客様が作業し易い」「この緑化資材なら安心して購入出来る」と言って頂けるよう、お客様目線で商品を生産しております。国産棕櫚箒・国産シダ箒は職人が一本一本丁寧に心を込めて製作し、お客様がご満足いただけるような製品になっており使用方法次第では、長年ご愛用できる自慢の一品です。

体験

キッチンにこれひとつ!!キッチンブラシを作ろう!

🕒 制作時間：15~30分 🏷️ 費用：880円

4



MALU

和歌山ニット

エイガールズは、日本の丸編みニット生地、国内1位を誇る和歌山でカットソー生地開発と販売を行うテキスタイルメーカー。2004年からパリで開催される世界最高峰の国際見本市(Premiere Vision)に出展し Chanel、Louis Vuiton、Prada など高級メゾンブランドが弊社素材を採用。2017年には、同見本市で世界一のテキスタイルアワードのグランプリを受賞。和歌山ニット業界のトップランナーとして、海外展示会への参加や自社ブランド MALUなどを展開中。

体験

世界中が虜になった極上素材に触れてみよう!

🕒 制作時間：15~20分 🏷️ 費用：無料

5



ME MAMORU

桐箒笥

家具のあつまでは一に材料、二に仕事をもっと良い材料を使い最高の仕事をする事を心がけております。今回出展致します桐の雑貨ブランド ME MAMORU はそんなあつまのこだわりを受け継いでいます。ME MAMORU は大切な人を見守る気持ちや、母親が子供の事を身を挺して守る強さを桐を通して表現しているあたたかさのあるブランドです。もちろん職人の手で造られていますが、そのほとんどの工程で女性が活躍しています。ME MAMORU は頑張る人を応援し見守っていけるブランドを目指しています。

体験

ME MAMORU 女子と作る桐箱体験

🕒 制作時間：フルバージョンで3~4時間(ショートバージョンあり)

🏷️ 費用：5,000円~

6



三木理研工業

樹脂化学

見えない。けれど、確かにそこにある。住まいと装い、生活に欠かせないこの2つの分野を中心に、三木理研工業は日常生活から健康、環境といった様々な問題を解決する製品を生み出してきました。見えないけれど確かにそこにあり、快適な暮らしをサポートする。1976年の創業から半世紀に渡り培ってきたその信頼と実績をベースに、今また新たな分野の研究開発を行っています。これまでも、そしてこれからも、一歩先を見据えたグローバルな視点で暮らしを支え続けます。

体験

手中ASMR! 研究者になって作ってみよう! 選べるスライム体験

🕒 制作時間：20~30分 💰 費用：1,000円

7



一技衆一 Team 輝のくに

町工場プロジェクト

一技衆一Team 輝のくには県内企業を中心とした異業種連携グループです。川本化成、金剛ダイス、桜井鉄工、西原精工、吉松工機が中心となった、様々な業種のモノづくりが大好きな人の集まりです。法人だけではなく個人も参加しており、共通するところは和歌山が大好きということでしょうか。自然豊かな環境で培ってきた技術は、たくさんの人が長い時間をかけてじっくりと育ててきました。それぞれのコア技術に、新しく地域連携の力を取り入れ、次につながる柔軟なカタチにすることが活動の特徴です。

体験

輝り、金型職人の研磨技術を体験しよう!

🕒 制作時間：30~40分 💰 費用：2,000円

8



OKADA TEXTILE

エコファー生地

高野口産地(橋本市)でエコファーを専門に製造販売している会社です。高野口は日本で唯一のパイル生地の産地で、職人さん達の手によって時代と共に形を変えながら約150年間受け継がれてきました。しかし近年においては縮小が激しく現在ではピーク時の1割程度まで売上は減少しています。そのような状況下で私達は世界のメゾンブランドから一般の消費者に至る全ての方々匠の手によって仕上げられたエコファーを見て触れて感じて頂くよう製品化を始めました。環境に配慮して作られる優しいエコファーを今あなたに!

体験

オリジナルのエコファーボールを作ろう!

🕒 制作時間：15~20分 💰 費用：2,000円~

9



寺本紙器

段ボール

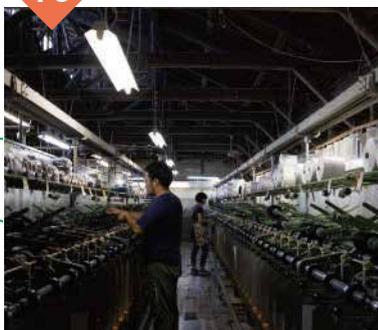
高野山麓の自然あふれる和歌山県橋本市で昭和 18 年に創業し、ダンボールの製造・販売をおこなっています。通称みかん箱と呼ばれる一般的な梱包箱から、デジタル印刷によるフルカラーの梱包箱や、またモニター台、陳列台などのダンボール製の大型什器も手がけています。再生紙を使用しているダンボールは、自然に還るから地球に優しく、人にも優しい。私たちはそんな身近でサステナブルなダンボールを使い、人々の生活と共に、未来へ歩み続けられる商品を作っています。

体験

自分だけの明かりをデザインしよう!

🕒 制作時間：15~30 分 🏷️ 費用：1,500 円

10



林撚糸

撚糸加工

糸を作る紡績から、生地を織ったり編んだりする工程の間に行う、糸をねじる加工を「撚糸(ねんし)」と言います。糸状になった繊維を 1 本そのままではなく、複数本にすることで丈夫にしたり、服にデザイン性を出すことも出来ます。また異なる繊維を加えて撚(よ)ることで糸の性能を引き上げたり、特性を変化させることが出来るので、様々な分野の製品作りに役立っています。あまり聞きなれない裏方の産業ですが、人により添い、人のこころを豊かにする「種」を生み出すことが、林撚糸のお仕事です。

体験

糸作りから考える ねん糸で簡単クリスマスオーナメント

🕒 制作時間：10~20 分 🏷️ 費用：1 個 100 円

11



岩橋シートワーク

板金加工

町工場で有名な東大阪・東京大田区・新潟燕。実は和歌山も金属加工の会社が多くあることを知っていましたか?弊社では金属加工の中でも板金加工と呼ばれる金属の板を切って曲げて溶接することで産業機械のカバーやシャーシ、フレームなどを日々製作しております。弊社は地域を支えるモノづくりをモットーに最新設備を使い、今話題のアウトドア用品感染症対策グッズを含め、ジャンルを問わず日々製作しています。あなたも一度は弊社の作品を見たことがあるかもしれません。

体験

機械不要!自分で曲げて組み立てる LED キャンドルランタンづくり

🕒 制作時間：20 分~ 🏷️ 費用：2,000 円~

12



KITOTE

木製建具

1935年に障子などの木製建具全般の製造を開始しました。現代では木の枠に和紙を貼ったものを「障子」と呼びますが、古くは襖、屏風、簾など空間を仕切るものの総称でした。今は和室の減少とともに障子も激減している中、古来障子の「空間を仕切る」という役目を見つめなおし、現代の空間との一体感を追求し多くの方に障子のすばらしさを知っていただくために自社ブランド「KITOTE」を立ち上げました。障子を通じて天然木の美しさや職人の技術、私たちの物づくりへの思いや取り組みなどを知っていただければ幸いです。

体験

初めての組子細工体験! 組子コースターを作ろう!

🕒 制作時間: 25~40分 (¥) 費用: 500円

13



町宗工芸

紀州漆器

海南市は、福島(会津)や石川(輪島・山中)と並ぶ日本三大漆器産地として知られ、紀州漆器の歴史は室町時代から続きます。町宗工芸は、そんな漆器の産地で創業からおよそ100年、塗り加工を行ってきました。創業時から受け継がれてきた技術を礎にしながらも新しい技術・塗料を積極的に取り入れ、現在ではLEDサインや雑貨、プラスチック製品など様々な商材への塗りを扱っています。私たちのいる海南・黒江は、革新的な漆器産地として時代の流れや現代の暮らしに寄り添い、常に新たな技術を取り入れ進化し続けています。

体験

曲げわっぱ絵付けで漆器職人に入門!黒江の伝統を手軽に体験しよう!

🕒 制作時間: 20分程度 (¥) 費用: 3,000円

14



WAKAYAMA WOODYS

衣類プリント

和歌山を盛り上げる次世代のプリント会社 WAKAYAMA WOODYS。合同会社ワカヤマウッディーズは、地元和歌山県和歌山市を拠点に2019年に創業。プリントショップ事業、オリジナルウェア事業を中心に展開して参りました。「ファッションとノリを大事に」をモットーに、人と人とを繋ぐ、人間味にあふれた次世代のプリント会社を目指しています。「地域で一番おもしろい街のTシャツ屋さん」はウッディーズで覚えてください。

体験

あなたもプリント職人に!!

シルクスクリンで世界で一枚だけのTシャツを作ろう!

🕒 制作時間: 10~15分 (¥) 費用: 1,000円~

15



大彦

工務店

明治初年の創業以来「こちよい木の家」を造り続けています。【住まい手にはいつまでも愛着をもって住まう喜びを感じていただくこと。我らづくり手はより良い家をめざして腕をふるえる喜びを感じる。そして、まちに良い風景をつくり地域の方に喜んでいただくこと。】を、大工職人の丁寧な手仕事と洗練された設計デザインで実現しています。大工職人と設計を自社に揃え、「手刻み」などの古き良き伝統建築技術も継承していく、高度な木の家のづくり手集団を目指しています。

実演

大工さん達による伝統の技「墨付け・手刻み」の棟上げ実演

📍 5日・6日 15時～

16



和歌山大学 ソーラーカープロジェクト

和歌山大学ソーラーカープロジェクトは、学生主体で1人乗りのレーシングソーラーカーを製作するプロジェクトです。現在は『和歌山から世界へ』をコンセプトに、2023年にオーストラリアで行われる世界最高峰のソーラーカーレース "Bridgestone World Solar Challenge" への出場、完走を目指しています！大会には、現在製作している新車体で出場します。大きな目標をもち、好奇心や探究心を深めながらメンバー一丸となって取り組むのはかけがえのない経験です。皆さま、応援よろしくお祈いします！

体験

ミニソーラーカーを作ってみよう！

📍 制作時間：60分程度 📌 費用：1,500円

SPECIAL CONTENTS

地元アーティストによるアート制作



和歌山を拠点に活躍する石田延命所とYossey(from SOUL FLOWER)が、会場でライブパフォーマンスを行います。目の前で仕上げられていくアート作品をお楽しみください！

広場を彩るインスタレーション



和歌山城ホール前の広場には、大工職人たちが作り上げた木組みの入場ゲートが出現！11月6日にはソーラーカーが登場し、職人たちの祭典を盛り上げます。

ものづくりの未来を照らす光の演出



11月4日(金)・5日(土)の日没後は、フェスタ・ルーチェによるライトアップを実施。光の祭典FeStA LuCeが、ものづくりの未来を明るく照らします。



文化祭の次は、産地を訪ねよう。

参加事業者 20 社を身近に感じていただきたくて、眺めるだけで楽しい「もの文 2022 マップ」を作ってみました。
ものが作られる風土や文化とともに触れるものづくりの世界は、きっと新しい発見や驚きに溢れているはずです。
和歌山ものづくり文化祭で出会った職人たちをもっと知るために、ぜひ次はものづくりの産地を訪れてみてください。

文化祭で出会った
企業を訪ねてね



和歌山
ものづくり
文化祭



和歌山ものづくり文化祭を楽しんだあとは、11月6日(日)に海南市で開催されるまちあるきイベント「第三回黒江るるる」にも足を伸ばしてみましょう。

黒江るるるの受付本部で、もの文 2022 当日ガイドブックを渡してスタンプを押してもらったら、その場で

和歌山市駅キーノ
店舗内で使える

1,000 円分

クーポン券が
もらえます!



アクセスや詳しいスタンプラリー
のルールはこちらをご覧ください。



本日はご来場ありがとうございました。
今後の開催に向けてアンケートにご協力ください





和歌山 ものづくり 文化祭

協賛



和歌山トヨタ



リコージャパン
株式会社

協力



コラボレーションパートナー



- 【主催】 和歌山オープンファクトリー推進委員会
- 【制作】 合同会社 WAKAYAMA WOODYS(運営ディレクション)・株式会社 Hackusha(アートディレクション)
- 【協賛】 きのおくに信用金庫・和歌山トヨタ自動車株式会社・株式会社仕事旅行社・株式会社タカショーデジテック・アンドユー・リコージャパン株式会社
- 【協力】 南海電気鉄道株式会社・株式会社ワカヤマモリ舎
- 【後援】 近畿経済産業局・和歌山県・和歌山市・独立行政法人中小企業基盤整備機構近畿本部